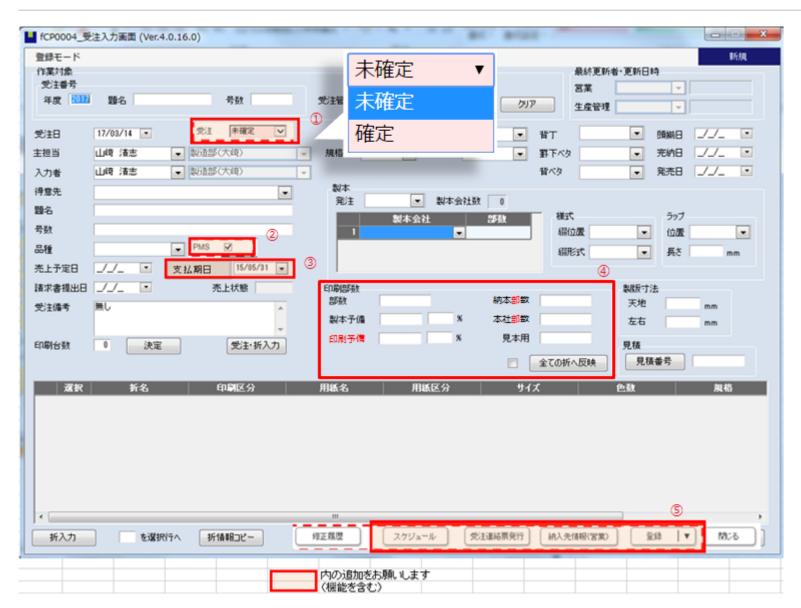
date: June 6, 2017 version: 1.1.0 modified:項目追加

WBS-1.1 項目追加機能詳細設計

概要

受注連絡票を印字するため、既存画面(【fCP0004_受注入力画面】)へ項目を追加することです。

対応内容

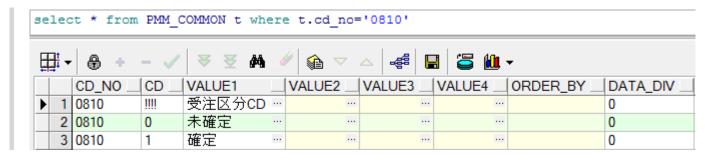


Nº	項目名称	修正区分	備考
1	受注区分	追加	
2	PMSフラグ	追加	
3	支払期日	追加	DatePicker
4	印刷部数欄	修正	
(5)	ボタン部	修正	

①受**注区分**

その受注が確定であるかどうかを表す区分です。プルダウンリストです。

内容が汎用マスタにて定義されています。



ディフォルトが「未確定」です。

②PMSフラグ

PMSとはプライバシーマークです。経済産業省の外郭団体・一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)によって1998年から設置された「個人情報を適切に取り扱っている組織を一定の基準で認定し、プライバシーマークの使用を許諾する制度」です。

デイフォルトが「True」にしてください。



③支払期日

支払期日とは請求金額が支払われるべき日です。満期日と同じ意味です。

画面にDatePickerを追加して、対応お願いいたします。

ユーザーが将来に自動計算口ジックを追加しようと思いましたが、

現在の段階で、入力ミスを防止するため、ディフォルト値が「**空白**」にして、

登録ボタンを押したとき、この項目に対して必ず必須チェックが実行してください。

④印刷部数欄

修正内容が下記のとおりです。

- 項目調整
- 予備%の入力できる桁数変更
- 「全ての折へ反映」ボタン機能変更

④-1 項目調整



項目名	修正内容	備考	
合計部数	削除	合計枚数はずだと思いますが、取数がないと計算できませんので、受注画面から削除	
指定予備	削除	-	

	指定予備%	削除	-
印刷予備 追加 古いデータに対して、プログラム内部で変換してから表示		古いデータに対して、プログラム内部で変換してから表示	
	印刷予備%	追加	古いデータに対して、プログラム内部で変換してから表示
	納本部数	見出し変更	-
	本社部数	見出し変更	-

④-2 予備%の入力できる桁数が変わる

「製本予備%」と「印刷予備%」が「0~9999.9999」の範囲で入力できるように修正

④-3 「全ての折へ反映」ボタン機能修正

このボタン押したら、この受注の折情報に対して、印刷部数情報を更新します。 更新された項目が下記のイメージのとおりです。

詳細は別紙参照してください。

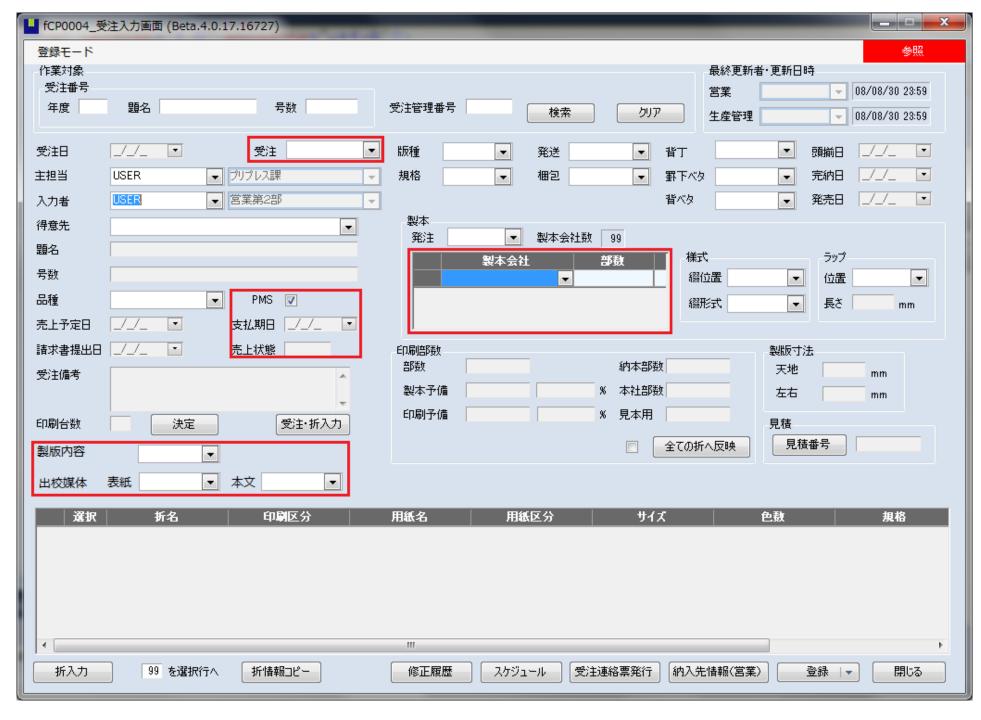
20170606 項目追加

受注連絡票の仕様エリアに印字項目ですが、帳票印字するため、下記の項目を追加になります。

追加項目一覧

番号	名称	タイプ	備考
1	製版内容	コンボボックス	【アイテム内容】社内製版/完全データ受け/外注一括(営) 【初期値】空白
2	出校媒体・表紙	コンボボックス	【アイテム内容】JetPress/インクジェット/平台校正/カンプ 【初期値】空白
3	出校媒体・本文	コンボボックス	同上
4	製本・納本指定	テキスト	数字のみ入力可能 【初期値】空白
5	製本・備考	テキスト	任意 【初期值】空白

変更後のイメージ



※受注区分、PMS、支払期日、売上状態ですが、位置微調整をお願いいたします。

説明

- 製版内容
 - コンボボックスですが、アイテム内容が汎用マスタから取得してバンディングします。
- 出校媒体
 - コンボボックスですが、表紙と本文のアイテム内容が汎用マスタから取得してバンディングします。
- 納本指定&備考

製本会社	部数	納本指定	備考
_			

受注連絡票と合わせて、受注入力画面に項目を追加します。

折画面にも追加しますが、以前のロジックと合わせて、折新規作成の時も、この情報もコピーします。